



伊賀市文化会館の緞帳「じかんくわんいろはにほへと」

ぶんと通信

第79号

2011年12月15日発行
(財)伊賀市文化都市協会

追悼 元永定正画伯

伊賀市出身で日本を代表する現代美術作家の元永定正氏が去る10月3日亡くなった。氏はどこへ行っても「生まれは伊賀上野やねん。」と、さも自慢げに話したと聞く。伊賀市文化会館の緞帳や、伊賀白鳳高校の校章などのデザインを手がけ、今年市政功労賞の受賞が決まった矢先の訃報であった。

奇しくも一年前の同じ日に親交があった榊莫山氏が亡くなっている。二人は盟友とも言うべき間柄で、書と画と世界は違ってもお互いを認め合っていた。

マンネリズムがはびこり、封建が支配する現実の中で両氏とも、枠を越え、敢然と新しいものへの挑戦を試み、独自の作風を築き上げて来た。それはまるで、松尾芭蕉翁が当時の談林俳諧にももの足りなさを感じ、ことば遊びを芸術の世界まで高め、独自の蕉風体を完成させたことと相通じるものを感じざるを得ない。

ピョンピョン、ヒョコヒョコといまにも動き出しそうな無邪気でユーモラスな「カタチ」といろんな「イロ」が、その美しさそのままに自由潤達に展開された鮮やかで明るい元永さんの作品は、見ている者みんなを幸せな気持ちにした。難解でわけがわからないというイメージが強い抽象画の世界を一変させ、親しみやすい、理屈抜きで元気がもらえる作品を世に残した元永さんは永遠に伊賀の宝である。

(広報事業委員 池澤基善)

BUNTO チケット情報

子ども太鼓フェスティバル
in 伊賀



12/17(土) 好評発売中

開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
高校生以下 500円
(当日各300円増)
(全席自由)

伊賀市文化会館

ワンコインコンサート
情熱のアルセンチン・タンゴ
タンゴユニット「Sincopa」シンコパ
〜4人の楽器が奏でる華やかなシンコパ・タンゴの世界〜



12/23(金) 好評発売中

開場17:30 開演18:00
一般 500円
(全席自由)

あやま文化センター

が〜まるちよば
サイレントコメディ
in 伊賀



1/28(土) 好評発売中

開場17:30 開演18:00
一般 4,000円
(全席指定)

伊賀市文化会館

ワンコインコンサート
声明×R&B×ピアノの調べ



1/29(日) 好評発売中

開場14:30 開演15:00
一般 500円
(全席自由)

あやま文化センター

第22回
青山推薦コンサート



2/5(日) 好評発売中

開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
(全席自由)

青山ホール

青山こどもミュージカル
オリジナルミュージカル「DICE」
2/25(土) 1/8日発売

開場13:30 開演14:00
一般 1,200円
中学生以下 600円
(全席自由)
青山ホール

第12回
能楽鑑賞会
2/26(日) 好評発売中

開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
高校生以下 500円
(全席自由)

ふるさと会館いが

東北地方太平洋沖地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

先取りインタビュー

が〜まるちよばさん

来る2012年1月28日(土)に伊賀市文化会館にて開催される「が〜まるちよば サイレントコメディ in 伊賀」日本で、海外で活躍中のコンビが伊賀に登場です。公演に先立ち、お話をうかがいました。

【が〜まるちよば・プロフィール】

ケッチ!(赤いモヒカン)とHIRO-PON(黄色いモヒカン)による1999年に結成したサイレントコメディ・デュオ。世界28カ国200以上のフェスティバルに招待され、現在も1年の約半分は海外公演ツアーを行う。

日本国内においても、フェスティバルや劇場公演のほか、イベントやTV、CMなどでのパフォーマンスは、年齢を問わず大好評を博している。

Newsweek日本版「世界が尊敬する日本人100」に選ばれる。

2010年、言葉を一切使わない役者集団「が〜まるちよばプロジェクト」を旗揚げ。

Q. 一度聞いたら忘れないユニット名の由来をお聞かせください。

A. 結成前にお互いにソロでドイツの国際マイムフェスティバルに招待されました。そこで、グルジアの子供達に会い、交流したかったのですが、僕はグルジア語はわからないし、相手は子供なので英語はわからないので、やっと聞き出したのが、グルジア語の「こんにちは」は「ガーマルチョコバ」と言うことでした。それ以降すべての会話を「ガーマルチョコバ」の一言で済ませ、うーん、言葉なんてなくても通じ合えたな、



という思い出ができました。帰国後、結成することになり、響きもよかったので「が〜まるちよば」にしました。

Q. パントマイム=ひとりのイメージが強かったのですが、お2人でされることのポイントってどんなところでしょうか？

A. 1+1が、3にも4にもなる所は、いい点ですね。

Q. 1月の公演、伊賀の皆さんも楽しみにしています。ステージの見どころと抱負をお聞かせ下さい。

A. 5年ぶりの長編新作！2人で何役もこなします。想像力をフル回転してお楽しみください！ニンニン！

(広報事業委員 下猶茂樹)

先取りインタビュー

こいけ ゆうき うえもと そうま にしたに まき と
小池悠貴さん・上本壮真さん・西谷真規士さん

来る2月5日(日)青山ホールにて「第22回 青山推薦コンサート」が開催されます。伊賀から出演される小学生の小池悠貴さん・上本壮真さん・西谷真規士さんの3名にお話を伺いました。



上野東小学校 2年 小池悠貴さん

Q. 何歳からピアノを習ってるのですか？

A. 5歳からです。いとこのお姉ちゃんのピアノの発表会をみて習いたいと思いました。

Q. 学校の音楽の時間とピアノを弾く時間、どちらが好きですか？

A. ピアノを弾く時間です。新しい曲に挑戦するのが大好きです。

Q. 練習で一番きびしいのは先生ですか？

お家の方ですか？

A. 先生もママもきびしくありません。どっちか！と言うとママです。

Q. 一番得意な楽曲は何ですか？また、今回のコンサートで演奏する曲は？

A. 一番得意な曲はショスタコヴィチの「アクロバット」です。コンサートでは、リャードフの「音楽の玉手箱」・ハチャトゥリャンの「エチュード」・ショパンの「ワルツ イ短調」と「ポロネーズ ト短調」を弾きます。

Q. 一日何時間くらい練習しますか？

A. コンクール前は、一日2時間は練習しています。

Q. コンクールで素晴らしい成績を残されていますが、本番で緊張しませんか？

A. 本番は、とても緊張します。

Q. 運動も沢山すると思いますが、指を怪



友生小学校 4年 上本壮真さん

我しないように気をつけていますか？

A. 何も気にせずに、スポーツをしたり、遊んだりしています。

Q. 一番得意な楽曲は何ですか？また、今回のコンサートで演奏する曲は？

A. テンポの速い曲がとても好きです。今回のコンサートでは、ショパンの「告別のワルツ」を演奏します。ゆっくりとしたテンポの曲なので苦手ですが、いい曲なのでコンサートでは、自分らしく演奏できるようにがんばります。



友生小学校 6年 西谷真規士さん

Q. 沢山の賞をとってますが、ピアノをやっていて良かった事は何ですか？

A. 努力して賞をもらい、自信がついたことと、学校や家で、自分の弾きたい曲を楽譜を見て弾けることです。

Q. 1曲仕上げるのに何日くらいかかるのですか？

A. 普通に弾けるようになるには、1~2ヶ月くらいかかりますが、コンクールで上手く弾けるようになるには、4~5ヶ月くらいかかります。

Q. 大きくなって海外で勉強される方々もおられますが、将来ピアノとどんなふうにかかわっていきたいですか？

A. 今は将来のことはわかりませんが、ピアノをやっている何か役に立つことが必ずあると思うので、その時に考えたいと思います。

Q. 一番得意な楽曲は何ですか？また、今回のコンサートで演奏する曲は？

A. イベールの「物語」という組曲が得意です。今回演奏する曲はプロコフィエフの「束の間の幻影」という曲です。

当日楽しみにしています。ありがとうございました。

(広報事業委員 南出ゆかり)



一筆啓上 ふるさとへ

「アジアの時代と伊賀の魅力」

宮田 隆



伊賀の地を離れ30年。アジアの時代などと言われて久しいが、振り返れば私の人生もアジアに惹き寄せられてきた。

81年、大学は英文科入学。米英留学も夢見たがインドネシアとの交流に没頭、中部ジャワの大学に遊学した。近年同国の経済発展は著しくBRICSに続くと言われる。しかし当時はスハルト開発独裁の時代であり、秘密警察が治安維持を名目に反社会勢力を暗殺するようなことがまかり通っていた。

学生最後の夏休みに米国短期留学と国民党政府招待の台湾研修をいずれも無償でお誘い頂いた。なぜか結局台湾を選択。まだ蒋介石の子・蒋経国総統の下で反共を標榜していた時代、電子産業も電卓の下請けが主要なものだったが、その後EMSという受託製造業を中心に急速に世界のIT工場として名を馳せて後、中国本土への投資も解禁されて久しい。

大学卒業後、米国の会社に就職。テキサスの本社と東京勤務を合わせ10年。ここでもアジア人スタッフと近しく仕事をした。その後飛び込んだベンチャー企業では訪台50回。そして'01年、成長著しい韓国企業にお招き頂き10年になる。

経済の停滞、震災、原発事故、少子高齢化と悲観的な話題に事欠かない。それでも日本はアジアの中で圧倒的に魅力的な国だ。その証拠に、多くのアジア人が日本に住みたくて仕方がない。

日本の魅力を支える根幹は、日本独自の長い封建制度下で育まれた文化の豊かさと奥行きだと思う。伊賀にも独自の美味し米、酒、肉、漬物、菓子があり、美しき組紐と焼き物がある。芭蕉さんの俳句がある。崇徳堂があった。忍者もいた。天神祭もある。それらが文化を織りなし、社会を形成し、その上で経済も動いている。隣国でわずか十万人の町が、こんな豊かな地方文化を有する例を私は知らない。

私は、アジアの成長を取り込んでこそ、日本も伊賀もその将来は明るいものになると信じている。アジアも日本を必要としている。観光客の誘致や、食や工芸品の輸出を含めた文化の発信は、できることがたくさんあるように思える。豊かな伊賀の文化は、何よりも守らなければならないとも思う。

東京にいて偉そうなことを言っても今の私にできることへの答えはない。ただ震災の今年、そんな伊賀への熱き想いを強くして、上高の同期会を実に三度も持ったのではあった。

(日本サムスン株式会社 勤務)

夢ing

『Step by Step』

あさか
伊賀市立府中小学校5年 中野朝馨



私の夢。それは、人に感動を与えられるような舞踊家になることです。先日、その第一歩を踏み出すことが出来ました。大阪国立文楽劇場で行われた日本舞踊のジュニアコンテストで、最優秀賞にあたる大阪府知事賞を受賞しました。伊賀と大阪の御師匠様方をはじめ、惜しみない協力をしてくれた家族のお陰だと感謝しています。

次のステップは、「連獅子」を御師匠様と躍らせて頂くことです。数年前、御師匠様方お二人が踊られている連獅子の力強さと迫力に非常に感激しました。そして、初めて自分から「是非教えて頂きたい」とお願いしました。今はまだ猫のような獅子ですが、立派な獅子が踊れるよう御稽古を重ねています。完成した際は、いつもお世話になっている伊賀地域の皆さんにご覧になって頂けるよう施設等を訪問させて頂きたいです。そして、御師匠様の夢である「伊賀から日本舞踊の発信」をいっしょにしていきたいです。

伊賀のええもん見つけた

息速別命（いこはやわけのみこと）の墓

街道から種生（たなお）に向かう県道を少し入った所に、整えられた生垣に囲まれた森が見える。その正面左手には手水鉢、中央に柵門があり、右手に「垂仁天皇皇子 息速別命墓 宮内庁」の文字が見られる。直径35m程の円墳で、伊賀では唯一の宮内庁所管の陵墓、息速別命の墓である。

息速別命は十一代垂仁（すいにん）天皇の皇子であり、領地を賜って宮室を築いた。その後、地名にちなんで阿保の姓を賜ったという。今も通称「阿保親王」と呼ばれ、お墓は「親王さん」の愛称で崇拝されている。（※本来は「阿保親王」とは平城天皇の皇子の事である。）

尚、墓の真偽については、父親の垂仁天皇陵が前方後円墳であることから、皇子の墓が形や規模がふさわしくないという説や、大村神社の主神であることから、神社周辺の古墳が息速初瀬別命の墓であるという諸説がある



が、どちらも推測の域を出ない。

いずれにしても、阿保の地で長く敬愛されてきた「親王さん」である。これからも、守り続けて行きたいものだ。（広報事業委員 辻村勝則）

こだわり人生乾杯

「92歳、サッカーマンの思い出」

おくいみつよし
伊賀市川東 奥井三省

私は、昭和12年4月旧制上野中学校（現上野高校）に入学し、2年生の時サッカー部に入部した。以来、一筋にサッカーを続けてきた。

上中のサッカー部に入部し、思いもよらず、すぐにキーパーのレギュラーポジションが与えられた。私は、命じられたままにキーパーの練習に入ったが、現実には決して甘くはなかった。先輩の強烈なシュートに向かって、前に転び、横に跳び、ボールを追い、掴み、セーブする泥だらけ状態が毎日続いた。そのおかげで、目には見えなけれど少しずつ上達したのだろう。怪我は日常のような厳しい練習があったからこそ、キーパーとして県大会や東海大会の大舞台に出場した時も、気後れせず相手選手と向かい合い、数多くの試合で頑張ることができた。しかし、その都度「技術は未熟だ、もっと練習を重ねなければいけない」と、自分を奮起させた。

常に、キーパーというポジションは孤独だと思った。「自分一人でゴールを守り抜かねばならない、これも自分の宿命だ、頑張ろう」と思ったことが、たびたびあった。試合中、ミスプレーでオウンゴールすることもあり、試合後は、「あの時ああしておけば、やられずにすんだのに」

というやささでいっぱいだった。社会人チームでも、キーパーで頑張ってきたが、今ではこれが自分の使命だと思っている。

サッカーを続けて良かったことは、多くのサッカーマンとよき先輩に出会えたこと、目的に向かってまい進する精神を培えたことだと、有り難く思っている。

サッカーをする若者への助言をするのなら、「何事も続けよ、そこに必ず光明が生まれる。その時々苦しみを超えてこそ、必要なことが与えられる」と言いたい。

（広報事業委員 西岡時彦）



平成19年3月、自宅にて

楽しいなにか? 便利なのなにか?
嬉しいなにか? ここから生まれるよ
ぶんと「伊賀のたまご」



三重大学 名誉教授 上野隆二

私は平成16年の国立大学法人化以来、初代所長の前田先生と伊賀研究拠点立ち上げに色々関係してきた。現在の研究活動状態、新設の施設を見ると感無量である。益々の発展に期待したい。なお、私は食品関連の産学官連携アドバイザーを担当している。

現在、健康維持をかねて俳句や吹矢を始めた。俳句は、俳聖松尾芭蕉の生誕の地であり、折に触れその史跡をたずね、その奥深さを学んでいる。(今、私は廣瀬直人先生主宰の「白露」に参加している)。また、俳句される方は認知症が少ないと聞く?

吹矢は最近TV、新聞などマスコミによく取り上げられている。高齢者の参加が多い。矢を吹くとき、力はいらす、かつ腹式呼

吸法が非常に体によいことに起因する。財団法人日本スポーツ吹矢協会には、最高顧問に日野原重明先生(聖路加国際病院名誉院長)がおられる。先生は100歳でありながら、まだ現役としてご活躍中である。先生曰く、元気になりたければ腹式呼吸をしなさいと。この言葉で私はすぐに吹矢を始めだした。初めて1年半になるが、それなりの効果を体感している。退職直前から、高血圧、不整脈、六十肩に悩まされたが、ごく最近ではテニスができるほど元気になった。吹矢は老若男女が楽にできる。高齢化の時代、伊賀市民の皆さん一度吹矢を体験しませんか?

最後に本年度名古屋の熱田まつり献納俳句大会で神宮賞をいただいた1句

若沖の双鶏のかげ新樹光 隆二



多情
多感

No.39

「怠け者の節句ばたらき」

北泉 優子

今年6月74才になった。普通の女性の一生を送っていけば、孫が高校生か大学生、結婚出産が早ければ曾孫がいてもおかしくない年齢である。それが、一般と違う人生を自分で選んだために、他人とは二味も三味も違う日々を送ってきた。

二十四時間自由だけれど、時にはふと寂しくなる高齢者のひとりぐらしである。なるようにしかならないと先のことは考えず、とにかく毎日を悔いなく、思い残すことなく、元気に生きてゆこうと、今は思っている。戻らない過去をあれこれ詮索し、あの時こうすればこうなると省みても仕方ないことだから。明日を夢みても、過去と遊んでいても、まああと十年が限界だろう。

という次第で、これから何かやってみようと思いついた。

まず、隣人に誘われて、女性専用のジムへ通い出したのだ。若い頃か

ら運動らしきものは何ひとつせず、仕事柄の前にべたりと座って動かなくなったから足腰が弱っている。姿勢も悪い。階段をトントンと昇れるように、歩くとき前のめりにならないように、なるべく身軽に行動できるようにになりたかったのだ。

ジムは、マシンを使って30秒。そして足踏み30秒。いろんな所をきたえるマシーンが十数台あり、それを二周する。負荷が強くて動かすのが無理なものは、敢えて避け、軽い体操にする。

女性のインストラクターが何人かいて、きちんと教えてくれる。マシンが終わるとストレッチを一通りする。これで約30分。女性たちは、皆優子さんと同前で呼んでくれる。明るくキビキビしていて気持ちがいい人ばかりだ。運動ざらいなわたしもつい楽しくなり、タクシーで通っている。毎日通っても月に一回しか行かなくても会費は同額だから、行かなければ損のような気になる。第一、楽しいのがいい。それに、まだ二ヶ月余だが、姿勢が良くなってきた、どてつと座らなくなった。できるだけ時間を作り、これからもずっと通ってみようと思いついている。

次に月二回、エステサロンに行っている。今更何をやっても、シワやシミが消え、娘時代の餅肌になるわけはないが、触ってもらっている一

時間余が、何ともいえず癒されるのだ。うとうととして、終りましたよの声で目が覚めたりする。

もう一つ、ノートパソコンを買い、インターネットを始めた。前のパソコンは以前からコンセンを抜き放しの調度品化して、もう使いものにならないのだ。まだ、キーボードを早く扱えない。インターネットもやり出したばかりだが、毎日30分のノルマで一日も早く不自由なく打てるようになりたいと願っている。

ことほど左様に、この秋から急に多忙になってしまった。一年間構想を練った作品も、そろそろ書いてゆきたいし……。新しい年は、今までみたいにテレビの番をしたり、猫と遊んだり暇がなくなりそうだ。

七十の手習いならぬ七十半ばのよくばり人生。生涯の終り近くになっての節句働き。まさに怠け者でございます。

そんなわけで、わたしの師走は多忙なくよくよしたり、病気になる時間はない。そして、少しだけ華やいだ過去をなつかしく思う時間も、もちろん。来年は充実した年になりますように……。

(作家・市内在住)

津軽三味線の響

心に響く音色！ 力強いリズム！

カーネギーホールをはじめ世界三大ホールでの公演や、五木ひろし氏や川中美幸氏の御園座公演などにも出演経験のある加藤流三絃道 訓峯会による演奏！

このコンサートでは、邦楽体験第1弾「津軽三味線に挑戦！」の参加者20名が、7回にわたり稽古した成果として、1曲披露します。お楽しみに！

【日時】 1月14日(土) 開場 13:30 開演 14:00
【場所】 あやま文化センター (伊賀市川合3370-29)
【料金】 一般 500円 (全席自由)
 会員 450円
 ※未就学児入場不可
【出演者】 加藤流三絃道訓峯会



ステージ on STAGE 能の囃子コンサート

能楽の囃子は、能を離れてそれだけで演奏しても、十分に鑑賞できる高い芸術性を持っています。日本音楽の源流であり、高度に洗練された能楽の囃子を一つの音楽として、聴く者を魅了する能囃子のコンサートをお楽しみください。

【日時】 1月21日(土)
 開場 13:30 開演 14:00
【場所】 伊賀市文化会館 舞台上
【料金】 <前売> 一般500円 会員450円 <当日> 一般・会員共500円
 ※未就学児入場不可
【定員】 200名
【出演】 ■長田 驍 (喜多流シテ方・重要無形文化財認定者)
 ■長田 郷 (喜多流シテ方)
 ■大野 誠 (藤田流笛方)
 ■船戸昭弘 (幸清流小鼓方)
 ■筧 鈺一 (大倉流大鼓方・重要無形文化財認定者)



人形浄瑠璃 文楽ワークショップ

文楽の「い」「ろ」「は」

初めての方や、「文楽って難しくないの?」と持っている方に、わかりやすく解説と実演で世界に誇る和のエンターテインメントをお楽しみいただけます。

茶菓のおもてなし付

【日時】 3月3日(土) 開場 13:30 開演 14:00
【場所】 伊賀市文化会館
【料金】 一般 1,000円 会員 900円
 高校生以下 500円 会員 450円
 12月17日(土)発売 ※250名限定
【内容】 ・太夫、三味線、人形のレクチャー
 人形使い体験など(約60分)
 ・実演(約20分) 「艶容女舞衣」より「酒屋の段」の一場面
【出演】 人形浄瑠璃 文楽座 技芸員



ママとベビーのジョイフルコンサート Vol.4

未就学児同伴で気軽に楽しんでいただけるクラシックやポピュラー音楽を中心としたコンサートです。マタニティの方もお腹の赤ちゃんと一緒に楽しんでいただけます。

【日時】 3月4日(日) 開場 10:00 開演 10:30
【公演時間】 全75分(第1部30分 途中休憩10分 第2部35分)
【場所】 伊賀市文化会館 ホワイエ
【料金】 一般(小学生以上) 500円 未就学児入場無料(但し、整理券が必要です。)
【定員】 140名
【出演】 伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団
【使用楽器】 フルート、オーボエ、クラリネット、サクソ、トランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォonium、チューバ、コントラバス、パーカッション、チェレスタ、ピアノなど
【予定演奏曲】 ♪おもちゃのチャチャチャ、♪ミッキーマウスマーチ、♪さんぽ など
【チケット発売日】 2月4日(土)
【その他】 ベビーカー置場、簡易のオムツ替え室、授乳室もごさいます。

参加者募集 タッチ・ザ・スタインウェイ

~世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか!~

■ふるさと会館いが 2月4日(土) 10:00~17:00
 ■青山ホール 2月12日(日) 10:00~17:00
 ■あやまさんさんホール 2月26日(日) 10:00~17:00
【演奏時間】 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
 申込者本人の利用。音楽教室等の指導としての利用は不可。
【参加費】 500円
 青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
 1枠に3名以上(ただし2台の場合を除く)の使用は不可
【募集人数】 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
【申込方法】 12月25日(日) 午前9時から電話受付
 ※「あやまさんさんホール」は「ふるさと会館いが」で受付
【申込先】 ●ふるさと会館いが ☎45-9125 (月曜休館日)
 ●青山ホール ☎52-1109 (水曜休館日)

伊賀市文化会館 開館20周年記念 「NHKのだ自慢」 開催決定!



NHK津放送局と伊賀市および伊賀市文化都市協会では、伊賀市文化会館開館20周年を記念して3月11日(日)に「NHKのだ自慢」を行います。

出場および観覧される方の募集は1月中旬頃を予定しています。詳細については、NHKの放送や「広報いが市」などでお知らせいたしますので、いましばらくお待ちください。お問い合わせ：NHK津放送局 ☎059-229-3012

本とあそぼう 全国訪問 おはなし隊 in あやま文化センター

参加無料

全国をまわる「おはなし隊」が伊賀に登場！こども達が本に親しみきっかけや、本を通じお子様とふれあう機会づくりにご活用ください。

【日時】 1月21日(土) 15:00~16:00
【場所】 あやま文化センター
【対象】 2歳から小学校3年生まで
【内容】 キャラバンカー見学、本の読み聞かせ
【参加料】 無料(お菓子のおみやげ付)
【定員】 50名 ※定員になり次第締切
【受付】 12月25日(日) 午前10時から
 ☎22-0511番にて受付



手づくり体験 ミニチュア ひな人形

可愛いミニチュアひな人形づくりに挑戦!!

【日時】 2月19日(日)
 ① 9:00~12:00
 ② 13:00~16:00
【場所】 栄楽館
【受講料】 500円(材料費等)
【定員】 各回30名(小学3年生以下保護者同伴) ※定員になり次第締切
【講師】 三木章子先生
【申込】 2月4日(土) 午前9時から ☎22-0511にて受付
■同時開催 50体の人形が並ぶ ミニチュアひな人形展
 期間 2/27(月)~3/4(日) 9:00~16:30
 入場無料 協力：三木章子、川瀬洋二(切り絵)



お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

入交家住宅特別企画

書でいろどる武家屋敷

展示作品募集

歴史情緒あふれる武家屋敷入交家住宅を飾る。

「書」をモチーフにしたアート作品を募集します。

「和の空間」をあなたの「書」アート作品が彩ります。

【募集期間】 1月10日～1月31日

【応募方法】 所定の応募用紙にてご応募いただきます。
☎22-0511番までお問合せください。

【展示場所】 入交家住宅 伊賀市相生町2828番地

【展示期間】 3月10日～3月25日予定

【作品等】 ・「書」をテーマにした、オリジナルのアート・クラフト作品で、施設内に展示出来るもの。
・展示方法等については、要相談。
・詳細は☎22-0511番までお問合せください。

史跡旧崇廣堂特別講座

和—空間—YOGA

ひっそりとした「和」の空間で
YOGAパワーを体験!!

【日時】 1月22日(日)

①10:30～ ②14:30～

【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂

【受講料】 500円(参観料、保険代込み)

【定員】 各回35名

※先着順とし、定員になり次第締切

【講師】 福森麻美先生

【申込】 1月7日(土) 午前9時から

☎22-0511にて受付



～美と健康の総合プロデュース～

YOGA de Night!

心身共に健康で自立できる元気な体づくり!

【日時】 毎週水曜日・6回講座

第5期 1月11日(水)～2月15日(水)

受付 19:00～

時間 19:30～20:30

【場所】 伊賀上野交流研修センター

【料金】 3,000円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 40名 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込受付】 1月9日(月・祝) 午前9時から☎22-0511にて受付



太極拳教室

カラダの芯からリラックス

【日時】 毎週土曜日・8回講座

第4期 1月21日(土)～3月17日(土) ※2/11休講

受付 9:30～/時間 10:00～11:30

【場所】 いがまちスポーツセンター

【料金】 4,000円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 20名

※先着順とし、定員になり次第締切

【申込受付】 12月23日(金・祝) 午前9時から

☎45-9125にて受付



ボクササイズ

全身引き締め効果的!!



【日時】 毎週土曜日・5回講座

第7期 1月14日(土)～2月11日(土)

第8期 2月25日(土)～3月24日(土)

受付 19:00～/時間 19:30～20:30

【場所】 上野運動公園体育館 2階

【料金】 2,500円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 35名 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込受付】 12月24日(土) 午前9時から

☎22-0511にて受付

※1回のお電話につき、3名様までとします。

エアロビクス

音楽に合わせて
楽しくエクササイズ



【日時】 毎週月曜日・8回講座

第5期 2月6日(月)～3月26日(月)

受付 19:30～/時間 20:00～21:00

【場所】 阿山B&G海洋センター

【料金】 4,000円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 35名 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込受付】 12月24日(土) 午後1時から

☎22-0511にて受付

ZUMBA

ラテン系フィットネス



【日時】 毎週木曜日

第6期 1月26日(木)～2月16日(木) 4回講座

第7期 2月23日(木)～3月22日(木) 5回講座

受付 18:30～/時間 19:00～20:00

【場所】 大山田B&G海洋センター

【料金】 6期 2,000円 7期 2,500円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 35名 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込受付】 12月24日(土) 午後3時から

☎22-0511にて受付

ママとベビーの3B体操

【日時】 毎週火曜日・8回講座

第5期 1月31日(火)～3月27日(火) ※3/20(火)休講

☆あんよクラス…10:00～10:50

☆ねんねクラス…11:00～11:50

【場所】 ゆめドームうえの 軽運動室

【参加費】 4,000円

【対象者】 3か月から1歳6か月までの
赤ちゃんと保護者

【定員】 各15組

【講師】 日本3B体操協会
公認インストラクター

【申込受付】 12月21日(水) 午前10時から

☎22-0590にて受付

Let's YOGA in SC

【日時】 毎週金曜日・8回講座

第5期 2月10日(金)～3月30日(金)

受付 10:30～/時間 11:00～12:00

【場所】 上野運動公園スポーツセンター
和室

【料金】 4,000円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 15名 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込受付】 12月23日(金) 午後1時から

☎22-0511にて受付

※1回のお電話につき、2名様までとします。

Let's YOGA in 交研

【日時】 毎週月曜日・5回講座

第5期 2月27日(月)～3月26日(月)

受付 10:30～/時間 11:00～12:00

【場所】 伊賀上野交流研修センター
第4研修室

【料金】 2,500円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 30名 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込受付】 12月19日(月) 午後1時から

☎22-0511にて受付

※1回のお電話につき、3名様までとします。

お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ぶんと通信

ホール・ドーム **これから** 情報

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 場所, 主催・問い合わせ. Events include 伊賀ドリームカップ, 伊賀ウインターカップ, フットサル大会, etc.

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Events include 子ども太鼓フェスティバル, 第45回記念定期演奏会, etc.

●施設年末年始等の休業日について●

当協会が管理等を行う施設の年末年始のご利用について案内します。

◆年末年始に休業となる施設

次の施設は年末年始に休業日がありますのでご注意ください。

- ◇12月29日(木)～1月3日(火)まで休業日となる施設
・伊賀市文化会館
・青山ホール
・栄楽館
・史跡旧崇徳堂
・上野歴史民俗資料館
・城之越遺跡
・伊賀市上野図書館

◆年末年始も利用できる施設

次の施設は年末年始(12月29日(木)～1月3日(火))もご利用いただけますが、12月20日(火)の午後5時までに受付を済ませてください。

- ・上野運動公園野球場
・上野運動公園スポーツセンター
・上野運動公園体育館
・上野運動公園テニスコート
・上野緑ヶ丘テニスコート
・ゆめが丘多目的広場
・島ヶ原運動公園
・阿山第二運動公園
・青山グラウンド
・青山テニスコート
・阿山B&G海洋センター

◆次の施設は冬期芝養生期間を設けています。

- ◇施設名 ゆめが丘多目的広場
◇養生期間 1月1日(日)～4月20日(金)は使用できません。

◆現在、使用中中止中の施設

- 次の施設は、施設の工事のため使用中中止となっています。
◇施設名 上野運動公園競技場
◇中止期間 平成24年2月29日(木)まで

〔特別休園のお知らせ〕城之越遺跡は大溝遺構冬期養生のため、12月20日(火)～平成24年3月20日(火)の間、月・火・水曜日を特別休園、その他開園日は入場無料とさせていただきます。

伊賀びと川柳. 次号(80号)の締切は1月15日です。投稿いただいた方の中から... 中井 貴志, 福沢 義男, 森岡さら代, 井ノ上操男

ふるさと会館いが 伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

Table with 5 columns: 日時, 催し物, 場所, 入場料, 主催・問い合わせ. Events include やまなみ文化祭, 今村組地方LIVE, etc.

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Events include タッチ・ザ・スタインウェイ, ピアノ発表会, etc.

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Events include ワンコインコンサート, 津軽三味線の響, etc.

●編集部だより●

カレンダーもあと一枚を残して今年も終りとなりました。日本中のみんなが忘れられない3月11日。今も多くの事が解決されていない東北。きっと寒い日を送られているでしょう。

「ぶんと通信」も今回で79号。年が明けたら80号!! 常に大苦戦の私ですが、来年も何とかついて行けますよう頑張ります。

お問い合わせ (財)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511 FAX.0595-22-0512

伊賀市文化都市協会 http://www.bunto.com
ふるさと会館いが http://www.ict.ne.jp/~fukuran/

ぶんと通信